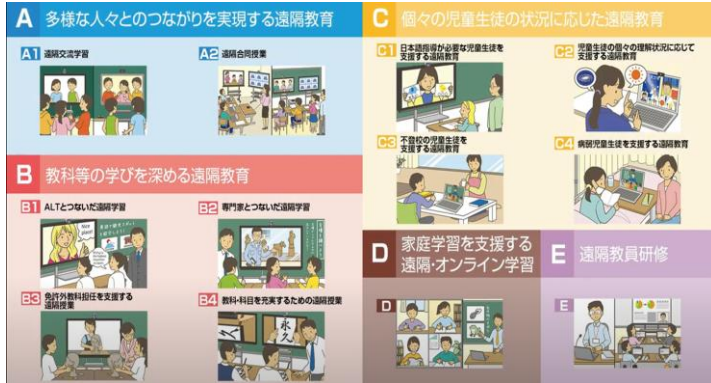


留萌教育局では、今年度留萌管内オンライン研修Accompaniment40を行い、管内の教職員の皆様が常に最新の知識・技能を学び続け、学校改善、授業改善に資することができるよう取組を進めております。

12月22日(木)に第8回目の研修を行いました。遠隔交流学习・遠隔合同授業に係る動画を視聴し、参加者の実践事例や今後の展望等について交流を行いました。本号では、研修内容とアンケート結果をとりまとめましたので各所属において校内研修等にご活用下さい。

遠隔教育について



文部科学省HP：新時代の学びにおける先端技術導入実証研究事業
(遠隔教育システムの効果的な活用に関する実証)

本研修では、A「多様な人々とのつながりを実現する遠隔教育」に係る動画を視聴しました。参加者からは、道内外、管内外など地域の別なく様々な学校と行った事例や、遠隔交流での児童生徒の学びの状況についての情報提供が行われ有意義な交流となりました。

まとめにおいては、遠隔交流学习等様々な場面を通じて、児童生徒に「Society5.0」など将来の社会をイメージさせながら、これから生きる社会の有り様や求められるスキルについて伝えることも重要だとのお話がありました。

○遠隔教育等に係る資料

遠隔教育に係る資料については、文部科学省より「遠隔教育システム活用ガイドブック第3版」「遠隔教育事例動画」等があります。また、道教委では「ICT活用ポータルサイト」において、遠隔交流学习に限らず1人1台端末の効果的な活用方法を掲載しておりますので、各校の実態に応じて研修に活用下さい。



【文科省：ガイドブック】



【文科省：遠隔教育事例動画】



【道教委：ICT活用ポータルサイト】

○参加者アンケートから

今回は4校、9名の小・中学校の先生方とともに研修を行いました。アンケート内容をご紹介します。

- 小学校教諭 他校の実践や今後の実践予定などが聞けて、遠隔交流の良さについて再認識でき、貴重な交流の機会となった。課題はあるものの、合同授業も実践してみたい。「未来を語る、社会を伝える」ことができる意味のある遠隔授業をこれからも進めていきたい。
- 中学校教諭 板書の活用等、オンライン学習時の学級環境づくりに係る具体的な方法について情報交換することができた。今後の実践で早速試していきたい。

第9回留萌管内オンライン研修Accompaniment40について

特に、小・中・高等学校、教育委員会の「社会教育(地学協働)」に係る実践事例に関心をお持ちの皆様を参加をお待ちしています

内容：社会教育(地学協働)について 1月19日(木) 16:00~16:40 (※1/16(月)15:00まで)

【視聴予定動画】文科省「文科省「学校を起点とした地域連携と『学び』の循環」」

参加希望の方は、管理職に相談・報告の上、申込み期日までに次のQRコードから申込みください。次回以降のZoom IDとパスコードは本資料事務連絡を参照願います。